

HOYOG

教区新報



98 RENNYO-SHONIN
BIG FESTA 500

1996. 8. 104号

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650 神戸市中央区下山手通 8 丁目 1 番 1 号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸 (078) 341-5949(代)
〔編集〕教区基推委広報部



開会式であいさつする松村総長

七月二十六日、第五回近畿地区組長協議会が兵庫教区担当で、神戸別院を会場に近畿各教区より百四十四人のうち百十一人の組長が参集し開催された。

また、本山からは松村了昌総長をはじめ、伊井智昭総務、豊原大成総務、佐藤哲紹文書部長、長岡晃澄団参部長、松村彰道庶務部長、嵐頭社会部課長も出席し、

近畿組長111人が参集 別院で本山一行と協議会

各教区からも教務所長、担当職員が出席した。協議会では阪神南組瑞穂光信組長と滋賀教区甲賀組平野尚龍組長が座長で進められた。議題は①蓮如上人五百回遠忌法要(本山・教区)修行計画について②蓮如上人五百回遠忌総合計画(門徒戸数実態把握等に関する件)について③阪神・淡路大震災に関わる復興支援についてであった。

①について豊原総務と長岡参部長より説明があり、団参は全国から約二十四万人、近畿からは約十万人(41%)の予定であること。秋には詳細なパンフレットが送られること。イメージソングの歌詞を募集していることなどが報告された。

②について伊井総務より賦課制度については昭和二十七年に調査の戸数が基本であり、現在実態とは違う場合があり、この法要を機縁に不公平の是正を行いたいとした。

③では伊井総務から義援金の使途について説明があり、復興対策金庫は十四億四千九百九十九万四千六百九十九円(87%)となっていることが報告され、今後さらなる協力を呼びかけた。また、兵庫教区赤松賛事からお礼を含めて現状を報告。貸付金については五十三カ寺に六億五千万円が貸付となっている。

各協議事項については意見や要望として活発に意見交換がなされた。

閉会式には次期開催教区である滋賀教区彦根組松山勇進組長よりあいさつがあり、協議会終了後は新神戸オリエンタルホテルに会場を移して懇親を深めた。

今、アメリカでアトランタオリンピックが開催されている。今回が百周年というところで、史上初めて国際オリンピックに加盟する一九七のすべての国と地域から選手が参加したことは誠に意義深いことである。◆古来より、平和の祭典といわれておりながら、国家的総力をあげての厳戒警備体制、そんな中で爆弾テロ事件が発生した。私達の社会生活は、ここに象徴されるように、平和と危険が隣り合わせの不安の中に置かれている。この日本の平和の世の中でも、大地震が起り、オウム事件、O157食中毒等の出来事が多発している。◆「世間虚偽、唯仏是真」と聖徳太子は言われ、「よるずのこと、みなもってそらごこと、たはごと、まことあることなきに、ただ念仏のみぞまことにておほします」と親鸞聖人は言われた。◆このことばは、矛盾と無常の中を生きる私達に真実を語りかけ、生き方への示唆をさしめ、しみと実感をもって味わわれることである。

(赤井秀頭)

8・9月		教区たより	
6日(金)	門徒総代会岡山ブロック研修会	岡山北組妙願寺	
7日(土)	第一土曜仏教講座 東西真宗保育研修会	内藤知康師 第2仏光保育園	1時半
8日(日)	門徒推進員連絡協議会研修会	赤穂南組宝専寺	
9日(月)~10日(火)	坊守式	本山	
11日(水)~12日(木)	第3ブロック青年布教使研修会	滋賀	
13日(金)	第24回近畿地区仏教婦人会大会	和歌山県民会館	
14日(土)	別院永代経開闢法要		1時半
15日(日)~16日(月)	別院常例法座	藤谷俊雄師	1時半
18日(水)	門徒総代会姫路ブロック研修会 千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要	姫路中組光源寺 千鳥ヶ淵墓苑	
22日(日)~24日(火)	別院秋季彼岸会	坂脇賢正師	1時半
20日(火)~22日(木)	第35回まことの保育講座	京都	
21日(水)	第4回園長主任研修懇談会	あかとんぼ荘	
23日(金)~24日(土)	組相談員研修会	別院	
26日(月)~27日(火)	仏青研修会	佐用組法覚寺	
28日(水)	ビハラー兵庫役員会	2時	
29日(木)~30日(金)	近畿保育大学講座	和歌山	
30日(金)	青年僧侶の会役員会	5時半	
9月3日(火)	門徒総代会阪神・神戸ブロック研修会	別院	
4日(水)	新宮組蓮如上人500回遠忌法要ご消息披露	潮音寺	

高砂組で御同朋の集い 講師に松倉悦郎師

高砂組(山本俊英組長)では去る七月十三日、組基推委主催で「高砂組御同朋の集い」―私に何が出来るか―をテーマに、三十七人が参集した。

開会式では衆会斉唱のあと、仏旗・組旗・連盟旗の入場、献華・献灯・献供・献香で讃仏偈をおとめし、山本組長よりあいさつ。組総代会会長平沙捨雄さん(善立寺)、組仏連盟会長北嘉寿観さん(教永寺)、組仏連盟副会長柴田克子さん(正覚寺)に本山からの感謝状が授与された。

その後休憩時間には、ひまわり授産所親の会と肢体不自由児親の会からのバザーがあり収益は全て各親の会へ贈られた。

記念講演ではフジテレビアナウンサー室専任部長の松倉悦郎師(姫路中組善教寺)を迎え「境遇」を講題に逸見政孝さんとの出会いを通して、いのちの尊さにもふれ、浄土真宗のおみのりの中で生かされている喜び、お念仏の大切さを述べ講演を閉じた。

その後、集いのひとときとしてビンゴゲームも取り入れ、趣向を凝らした御同朋の集いとなった。

仏婦会長の柴田克子さんは松倉師の講演について「ご職業柄、数々のご体験とお念仏とともに、言葉の大切さをしみじみとお味わいさせて頂きました」と感想を述べた。

教務所主事が七月一日より非常勤となりました。



教務所主事が七月一日より非常勤となりました。

敬 弔

高坂藤子さん(ごうさか・ふじこ) 姫路西組善宗寺前坊守) 七月二日、八十五才で往生。葬儀は七月五日、善宗寺で。「能證院釋尼藤甫」。

片岡公慧さん(かたおか・きみえ) 神戸西組現光寺前住職) 七月八日、八十五才で往生。葬儀は七月十一日、現光寺で。「真徳院釋尼公慧」 昭和二十四年から同五十五年まで任職在職三十二年。

清都美枝さん(きよと・みえ) 養父組安楽寺坊守) 七月十一日、七十九才で往生。葬儀は七月十三日、安楽寺で。「浄光院釋尼妙智」。

岩井宏栄さん(いらい・ひろえ) 阪神西組万福寺前坊守) 七月十四日、八十九才で往生。葬儀は七月十六日、万福寺で。「宝珠院釋尼宏栄」。

多村義之師(たむら・よしゆき) 神戸西組法覚寺前住職) 七月二十三日、八十一才で往生。葬儀は七月二十五日、法泉寺で。「光壽院釋義之」。昭和二十一年から平成七年まで任職在職四十九年。

9月27日 龍谷大学が 入試説明会

龍谷大学の入試部では、本年度から本願寺派寺院の寺族・門信徒の子女と校友会員の子女を対象にした入試説明会を各地で開催しています。

兵庫教区においては九月二十七日(金)午後五時より神戸別院において開催されることになりました。詳細については龍谷大学入試部まで。 ☎(075) 646-616

納骨所普通は受付終了

別院納骨所の小型区画は二月に二百十基の受付が終了、普通区画は七月十九日に四百十基の受付が終了しました。なお、特別区画については七十三基(七月三十一日現在)ありますので、有縁の方にご紹介の程お願い申し上げます。

建設懇志進納総額 二十一億九千八百六十九万三千五百四十六円(94%) (96年7月31日現在)

「悩みをともに」

第9期連研修了者大会に813人

兵庫教区第九期連研修了者大会が去る、七月七日本願寺会館で、教区内三十一組千八百十五人の修了者を対象として、八百十三人の参加をもって開催された。

午前十一時から開会され、記念講演では本山研修部長の山内教頭より「悩みをともに」と題して講演があり、「門徒推進員の役目は道路標識のようなものである。様々な悩みをかかえながら、どうしたらよいかわからない人に、どこへ行けばよいのかを教えてあげる

坂本旭さん(淡路組萬行寺)、三木多津子さん(赤穂南組光蓮寺)から発表があった。この発表を受けて連研推進委員会代表・連研中央講師の藤榮行信師(淡路組宣徳寺)より提言として「第十期組連研開催時のアンケートで寺と門徒の営みの遮断を痛感している。連研の場というものは教えや言葉で覚えるのではなく、そのなかにふくんでいる大きな問題に気づかせていただく場、教化者という立場を振り捨て共に日常の苦悩を通しながらお念仏に出会っていく営みを連研の場で深めさせて頂きたい」とのべた。



体験発表を受けての藤榮師

午後には昼食のあと、本願寺に移動し、二百三十九人の婦敬式と書院参観に分かれて二時二十分には会館にもどり、体験発表として、柗村典子さん(阪神東組最光寺・掛越初枝さん代読)がらお念仏に出会っていく営みを連研の場で深めさせて頂きたい」とのべた。

午後三時からの記念式典では各組長、教化団体代表者の出席のもと、土基教務所長のあいさつ、山本組長会長の祝辞、桑田門推協会長より中央教修へのすめがあり、参加者を代表して鳴海重夫さん(網干組永念寺)が「行動ある念仏者としてのあらたなる歩みをはじめ」と決意表明をし、大会を締めくくり閉会した。

法要準備着々と 3階本堂で御親修 8月下旬ポスター配布

七月十七日、第三回目の本願寺神戸別院・兵庫教区教化センター完成記念法要準備委員会が別院で開催され、十月十八日から二十日に修行の法要について種々協議がなされた。

まず、法要名称については「本願寺神戸別院・兵庫教区教化センター完成記念慶讃御親修法要」と御親修の文字が入ることになった。近日には別院南東角に懸垂幕が掲げられる。

また、大きく変更となったのは、当初法要は三階本堂と一階研修ホールで椅子席にて同時修行する計画であったが、本山より法要を円滑に修行するためには三階本堂、総会所、会議室の三階フロアのみで執行し

てはとの指導により、本堂と総会所を豊席、会議室を椅子席として一座千人の参拝者を確保することとして協議、了承された。各部会でのおもな協議報告事項は次の通り。

- ▽法要参拝部
 - ①団体参拝については組割りとして、出勤法中についても組へ依頼する。
 - ②各座法要前に門信徒の集いを開催する。(内容については総務部会にて協議)
 - ③法要全般についての協力を寺婦、仏壮、仏婦、門推の各団体から一日各十人と別院仏婦に依頼する。
- ▽法要財務部会
 - ①団体参拝懇志については一人二千円以上をお願いし、当日の混雑を避けるため一括前納して頂く。なお、当日懇志については懇志袋を製作する。
 - ②団体参拝者記念品はご門主ご染筆色紙とし、全寺院への記念品はご門主ご染筆扁額とする。
- ▽法要法式部
 - ①法要は正信念仏偈作法にておつとめ。出勤法中は一、座八十人(結果十六人・列衆六十四人)で、出勤者は法要に先立って一日習礼をする。衣体は結衆が本山から借用の結衆衣体、列衆は

完成記念慶讃御親修法要日程			
10月18日(金)	午後2時	御親修法要	御親教 本堂
10月19日(土)	午前10時	御親修法要	御親教 本堂
	午後2時	御親修法要	御親教 本堂
10月20日(日)	午前10時	御親修法要	御親教 本堂

※各法要30分前に門信徒の集いを開催

- ②法要・御親教はテレビ中継にて死角を補う(特に会議室)。
- ▽法要広報部
 - ①広報用ポスター・パンフレットの作製。(案を提示)ポスターを千部。パンフレット十萬五千部(届出門徒户数×2)。八月下旬には組長事務所を通じて各寺へ届くように作製。
 - ②総合テーマを「変革と前進への誓い」サブテーマに「モダン寺からの新しい出発」とする。
 - ③法要当日のしおりについては後日検討する。

被災の保育園が竣工

HO日誌

◆7月1日 同兵庫連役員会が日本基督教団兵庫教区クリスチャンセンター(神戸市東灘区)で。担当者出席◆2日 青年僧侶の会役員会を別院◆3日 完成記念法要総務部会を別院。本山より式務部会役者や伝道部職員が建物を観察。その後会議にも出席◆近畿篤志面接委員研修会が舞子ビラで◆4日 布教団総会研修会を別院。総会後の研修会講師は前南米開教総長・行信教授の高田慈昭師(大阪教区東住吉組慈光寺) 講題は「布教現場における諸問題」約六十人が参加◆5日 寺婦運営委員会を別院◆サマースクール下見と役員会を佐用組法覚寺で◆6日 滋賀教区栗太組正覚寺仏婦より別院に団体参拝◆京都教区城南組園林寺より別院に団体参拝◆第一土曜仏教講座を別院で。講師は林智康師(龍谷大学法学部教授) テーマは「蓮如上人とお歌」◆7日 兵庫教区第九期連研修了者大会

を本願寺会館で。(二面に別記)◆和歌山教区加茂組より別院に団体参拝◆揖尾東組仏婦より別院に団体参拝◆別院仏婦定例法座。講師は高崎正英師(神崎組浄光寺)◆8日 中央基推常任委員会が本山で。久堀弘義師が出席◆9日 仏婦常任委員会を岡山県和気郡日生町の美晴で◆保育連盟研修委員会を第二仏光保育園で。第四回園長・主任研修懇談会、東西真宗保育研修会などについて◆全国教区会議長会総会が本山で◆9日 10日 中央推進委員会総会が本山で。委員の久堀弘義師(神戸湊組行願寺)が出席◆11日 神戸西組現光寺前任職片岡公慧師の葬儀に土基教務所長参列。達書伝達◆10日 11日 第二ブロック布教使研修会が名古屋別院で。土基教務所長、教区内五人の布教使、担当者出席◆12日 常備会を別院◆少年連盟役員会を別院◆大阪教区茨木西組善照寺土曜会より別院に団体参拝◆13日 奈良教区吉野東組澤井寺より別院に団体参拝◆近畿ブロック青年教

化連絡協議会が津村別院で◆14日 神戸別院永代経開闢法要◆仏壮阪神・神戸ブロック研修会を別院で。講師は久堀弘義師(神戸湊組行願寺)◆15日 16日 別院永代経法要。講師は太田唯念師(播磨中組西念寺)◆16日 宗門ボランティア活動基本構想策定検討委員会が本山で◆17日 完成記念法要準備委員会を別院で。参拝部会と法式部会も開催◆教区点検糾弾会回答書テキスト作成委員会を別院で◆部落解放基本法制定要求国民運動兵庫県実行委員会第九回総会が神戸市のじぎく会館で。実行委員会長山崎一朗師(出石組正福寺)からキリスト教の宇野稔氏へ◆18日 第三回組織教化推進委員会を別院◆連研推進委員会(連研研修者研修会打合せ会)を別院◆青年僧侶の会会員交流会を神戸市立フルーツフラワーパークで◆18日 19日 近同推寺婦研修会が西山別院で。辻岡委員長ら六人が参加◆21日 仏壮姫路・西播ブロック研修会を竜野市民会館で。講師は長安章俊師(揖尾東

組善導寺)◆滋賀教区彦根組松原寺仏婦より別院に団体参拝◆22日 研修指導部会が別院で。部会長に宮里哲秀師(神明組真宗寺)が選出される◆23日 臨時教区会を別院で。平成七年度兵庫教区一般会計歳計決算など七財務議案が承認される。一般会計決算歳入は一億一千四百四十八万三千九百二十五円、歳出は九千五百二十二万九千三百三十四円◆少年連盟会報編集打合せ会◆サマースクール事前研修会を別院で。講師は西脇修師(揖尾西組超念寺)◆23日 25日 青少年国際研修団ホームステイ。ホスト家庭を引き受けていただいたのは岡崎暲演師(神戸中組信徳寺)別所忠晃師(神戸湊組教覚寺) 多田満之師(赤穂北組西光寺)の三家庭でした◆24日 青年僧侶の会役員会を別院◆震災で全壊したみなとがわ保育園(神戸湊組西光寺)の園舎の竣工祝賀会が神戸ハーランドホテルニューオオタニで。土基教務所長、筑波保育連盟理事長、保育連盟担当者が出席◆25日



竣工したみなとがわ保育園

◆27日 28日 全国真宗青年の集い高岡大会。近畿ブロックでは二十六日夜から津村別院に集合してバスで高岡へ。午前中行動をとるにして午後から大会参加。宿泊は教区内の寺院に分宿。兵庫は高岡教区氷見組光照寺さまと氷見西組円光寺さまにお世話になりました◆27日 29日 即如門主組巡教記念法座が右組で。正福寺、勝林寺、西宗寺の順で。講師はいずれも窪田正憲師(揖尾西組源徳寺)◆28日 仏光山南組西念寺で。研修会を岡山南組西念寺で。講師は増井浄見師(赤穂北組浄蓮寺)◆北海道教区後志組日曜学校児童念仏奉仕団から別院に団体参拝◆29日 京阪神都市圏都市開教対策本部会議が津村別院で◆30日 8月1日 第三十三回少年連盟サマースクールを佐用組法覚寺で◆31日 林徹也さんと富山千夏さんの仏前結婚式が別院◆備後教区三次組と安芸教区高田北組の子供会から別院に団体参拝。仏前結婚式の後の記念写真の様子も見学。

モダン寺子供会再開